

## 大会委員会 公募内容

<b>委員会よりのご挨拶</b>	この度、大会事業の趣旨と目的に賛同し、日本語教育学会員の多様なニーズに応える企画編成に参画いただける方を公募することとなりました。大会委員会では、大会参加を通じた研究者・実践者の育成とその交流を促進することを目指して活動しています。また、2020年秋季大会のオンライン化を機に、コロナ禍が収束して大会の現地開催が可能になった後も、海外を含めた遠隔参加の拡充を目指しております。さらに、学術研究のみならず、教育実践に関する情報交換、実践者間の交流促進により一層注力したいと考えています。
<b>募集人数の目安</b>	3名程度 ※採用人数は募集人数を超える場合や、少ない場合があります。採用がない場合もあります。
<b>主な活動紹介</b>	大会委員会では、学会の春季(5月・主に首都圏のコンベンションセンター等)、及び秋季(11月下旬・各地のコンベンションセンター等)の大会事業に係る業務全般を担当しています。大会全体の企画・運営、発表応募審査、大会若手優秀発表賞選考部会の運営、プログラム・予稿集の作成、広報、大会当日の運営など、他委員会との連携の下に行っています。
<b>ご担当いただきたい業務内容</b>	主な業務: ・発表応募要旨の審査(査読結果の集約・採否の決定) ・大会当日の運営業務の監督、発表・企画の進行管理等 ・大会の企画・運営に関わる年間を通じた上記の諸業務
<b>応募要件</b>	・上記の業務を行える経験や知識を有すること (他学会や研究会での委員活動経験も可)
<b>留意事項</b>	基本的に、春季・秋季の両大会に参加できる方を募集します。大会参加にかかる費用(参加費・旅費)はすべてご自身での負担をお願いしています。委員会会議は年4回(2月・4月・8月・10月)を予定しております。なお、学会事務局での会議参加が難しい遠方の方等はZoomによる会議参加も可能です。
<p>当委員会の委員に応募していただける方は、別添の応募用紙に必要事項をご記入の上、当委員会のメールアドレスにお送りください。なお、ご質問等がございましたら、ご遠慮なく当委員会にメール(taikai-office@nkg.or.jp)にてお問い合わせください。どうぞよろしくお願い申し上げます！</p> 	